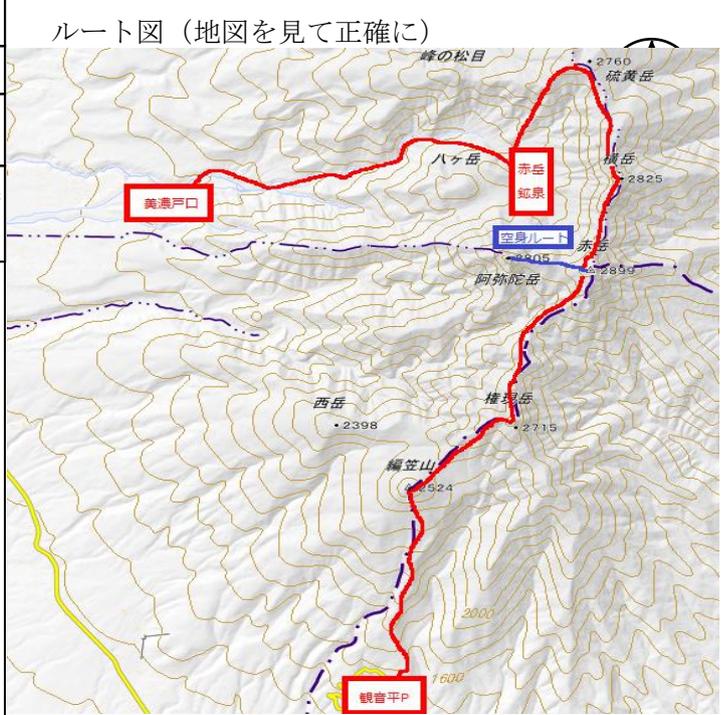


7 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	春口	参加 メンバー	CL:松浦 SL:山本 吉田、田口、春口
		報告日	8/20 (水)		
山 域	八ヶ岳	山行日	14 年 07 月 04 日 (金) ~		
山 名	編笠権現赤岳阿弥陀横岳硫黄岳		14 年 07 月 06 日 (日)		

山行目的	夏山トレーニング&親睦を深める	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-----------------	--------------------

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)
集会:12	
山行: 1	
リーダー	
原紙: 集 会担当者	



07/04 (金) 曇り後雨	6:55 赤岳山頂
5:00 刈谷	7:00 赤岳頂上山荘着
8:00 観音平	8:00 山荘発 (空身)
9:10 雲海展望台	8:30 中岳山頂
10:40 一本	9:00 阿弥陀岳山頂
11:05 編笠山山頂	10:00 山荘着
11:40 青年小屋	12:20 横岳山頂
12:45 一本 (のろし場)	13:30 硫黄岳山頂
13:40 一本 (権現小屋)	15:00 赤岳鉱泉着
14:10 権現岳山頂	19:00 夕食
15:30 キレット小屋	20:00 就寝
19:00 夕食	
20:30 就寝	
07/05 (土) 曇り時々雨	07/06 (金) 曇り
3:00 起床	5:00 起床
3:30 朝食	5:30 朝食
5:00 キレット小屋発	6:00 赤岳鉱泉発
6:00 一本	8:45 美濃戸口
	9:10 観音平
	14:00 刈谷

〈山行報告〉朝 5:00、N1 駐車場にメンバー集合。松浦 PRADO で観音平へ向けて出発。車内では終始ももクロの曲。観音平に着き、装備準備。天候は曇りの中、雨が降らないようお願い編笠山へ歩き始める。登り始めすぐ雲海展望台着。曇りのため展望無し、晴れていれば富士山が見えるらしい。岩場を進む途中で雨が降り出す。編笠山山頂からの展望も無く、雨具を装着し早急に権現岳へ。途中、青年小屋で休憩。温かい物 (ホットミルク等) を頂いた。体力も回復し再び歩き出すと、吉田氏は睡眠休憩。ホットミルクが効いたらしい? 吉田氏が目覚め後、先へ進む。鎖が設置される岩場を慎重に進み、権現岳小屋で休憩をとった後、約 30 分で権現岳山頂着。山頂への標識は無く、少しわかりにくい。初日、2 山の登頂に成功したところで、寝床となるキレット小屋テント場へ向かう。権現小屋近くの長いハンゴでは、細心の注意を払って降りた。降り方には個性が出ていて面白かった。キレット小屋に着いた後、テント設営。テント幕営者は他にいなかった。小屋の優しい主人に沢水を頂き、夕食。アルファ米マーボー丼は、準備も簡単で美味しかった。翌日 4:00 起床。外から聞こえる雨音に気分を落としながら朝ゆずラーメン。食後、雨が止んだタイミングで素早く出発。一先ず赤岳山頂を目指す。急傾斜の岩場に緊張しながら、鎖をしっかりと掴んで進む。SL 山本氏は進みが早い。ボルダリング熟練者は、岩登りが得意そうでした。気の抜けない道を約 2 時間進み、ようやく赤岳山頂着。山荘で服を乾かし休憩、名物の赤岳カレーをお得な料金を頂いた。山荘に荷物を置き、空身で阿弥陀岳へ。体が軽く中岳を越えてあつという間に山頂へ。阿弥陀岳は、見た目よりも登りやすかった。山頂ではタイミング良く晴れ間が広がり、八ヶ岳連峰を一望出来た。最高のご褒美であった。山荘に戻り、再び重い荷物を背負い横岳・硫黄岳へ。天候は相変わらず

の曇りで、周りの景色は楽しめず。硫黄岳に着いた際には大雨となり、安全の為最終ゴールの天狗へは向かわず、赤岳鉱泉へ降りるとの判断。木の香りあふれる桧風呂で山行の疲れを癒し、生ビール・牛丼を頂きふかふかの布団で就寝。翌朝お茶漬けを食べ、美濃戸口へ向かい、タクシーで観音平へ。今回の八ヶ岳縦走、終始天候が悪かったが、その分阿弥陀岳から見た景色が感動的であり、印象に残った。自身としては初の山荘泊まりもあり、いい経験となった。再びこのメンバーで八ヶ岳縦走に挑みたい。(いいお天気の日)

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に
〈赤岳山頂〉

確認 (リーダー)	松
14/08/19	浦
作成 (報告者)	春
14/08/08	口

〈リーダー所見〉
残念なことに終始雨の中の山行であったが、阿弥陀から八ヶ岳全貌を見ることができ、最高のご褒美をいただけた。天候悪化のため、天狗はパスし赤岳鉱泉に降り小屋泊に変更した。冷え切った体に鉱泉のお風呂が染みわたる。そして風呂上がりの体に生ビールが染みわたる。最高の一瞬だ! 今度は天気がいいときに全山縦走を試みたいと思う。個人的にどうしても行きなかった山行に付き合ってくれた仲間たちに感謝!

